

平成 31 年度水産動植物登録基準設定検討会（第 4 回）

議事要旨

1. 日 時 令和元年 12 月 5 日（木）13：30～16：45
2. 場 所 環境省 第 1 会議室
3. 出席委員
- | | | | |
|-----|-------|-------|--|
| 座 長 | 山本 裕史 | | |
| 委 員 | 稲生 圭哉 | 今泉 圭隆 | |
| | 菊地 幹夫 | 五箇 公一 | |
| | 菅谷 芳雄 | 須戸 幹 | |
| | 富田 恭範 | 永井 孝志 | |
| | 山岸 隆博 | 山本 廣基 | |
| | 與語 靖洋 | 横山 淳史 | |
- (敬称略、五十音順)

4. 議 事

- (1) 個別農薬の基準値案の設定
(2) その他

5. 議事概要

- (1) 個別農薬の基準値案の設定

3 農薬（トルクロホスメチル、ソルビタン脂肪酸エステル及び過酸化カルシウム）について、基準値の設定に係る検討が行われ、このうち、トルクロホスメチルについて、事務局が提案した基準値案を中央環境審議会土壌農薬部会農薬小委員会に諮ることについて、了承された。

- (2) その他

- カルボスルフアンの第 3 段階水産 PEC 算定表の修正案について、継続審議とされた。
- 種子粉衣に使用される農薬の水系流出の可能性に係る事務局が提案した対応方針案について、了承された。
- 脂肪酸グリセリドについて、水産動植物の被害防止に係る農薬登録基準の設定を不要とする案を中央環境審議会土壌農薬部会農薬小委員会に諮ることについて、了承された。
- 殺そ剤の水産動植物の被害防止に係る農薬登録基準の設定に関し、事務局が提案した殺そ剤が水系に流出する可能性への対応案について、了承された。
- 2 農薬（ベンチオカーブ及びブタクロール）について、農薬の再評価に必要な水域の生活環境動植物の毒性試験に関する事前相談への対応案について検討を行い、ブタクロールについては、事務局が提案した対応案が了承され、ベンチオカーブについては、継続審議とされた。